

発 行

福井県大野市天神町1番1号

大 野 市 役 所

電 話 (代) 6-1111

郵 便 番 号 9 1 2

印刷 松浦印刷所



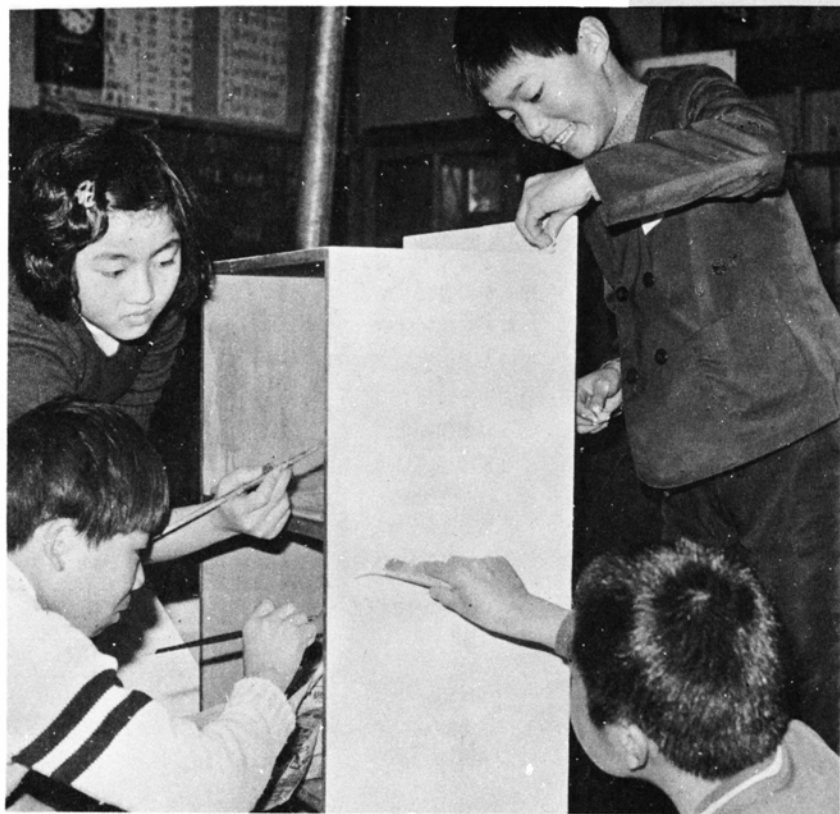
2月の人口の動き

出生 男 35 女 21 計 56
死亡 〃 22 〃 17 〃 39
転入 〃 37 〃 24 〃 61
転出 〃 34 〃 35 〃 69
世帯数10,239(前年-5)
人 口42,708(前月+9)
男 20,568 女 22,140

「学級文庫に使ってね」

蔵 生 小
卒 業 生

手 作 り の 本 箱 贈 る



卒業式が間近い3月6日の放課後、蔵生小学校6年生の教室では25人の子供たちが手に手にハケを持って、組み立てたばかりの本箱に色を塗っていました。「前は黄色にしようか」「そう、赤とよく合うわねえ」男女五、六人が1組になって2月下旬からいろいろの大きさの物を、い

ろんな型に工夫して作り上げ、この日から最後の仕上げにかかっていた。

赤いペンキを一生懸命塗っていた田中千香子さんに本箱づくりを始めたわけを尋ねますと「私たち6年生はいつも学級文庫用の本箱がほしいと思っていました

これは下級生もみんな同じ気持ちだろうと思います。今度、長い間お世話になった学校を卒業するのを記念して、私たちが力を合わせて出来るもので、みんなのためになるのは本箱だから、各教室に備えられるよう6個作って贈ろうということになったのです」と語っていました。

白と緑のツートンカラーや、3、4色

を楽しく塗り分けしようとしているものなどさまざまで、板の組み合わせ部分には苦勞をしたノコギリ跡が見受けられるものもありました。

元気のいい臼井栄治君は「僕らが作るのだから立派な物はできないけれど、丈夫な本箱を作ろうと張り切っています。

卒業してからも長く学校に僕たちの手の跡が残っていることはすばらしいことだと思います」とひとみを輝かせていました。

この温かい贈物は、新学年の始めからさっそく生かされて、兄さん姉さんたちの善意に報いられるでしょう。

人と緑と産業の調和図る

3月定例
市議会

市長施政方針を述べる

昭和50年度の市政の方向と事業を決める第153回定例市議会が、3月11日から24日までの14日間開かれ、一般会計・特別会計予算案、「災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸与に関する条例」など25議案を審議し、いずれも原案どおり可決しま

した。寺島市長は開会初日の施政方針演説で「人と緑と産業が調和した新しい奥越の中核都市づくりを進めたい」と基本的な考え方を明らかにしました。施政方針のあらましや、議決内容の主なものを紹介しましょう。

住民福祉に最大の努力を

昭和50年は今世紀の1区切りであるとともに、政治・経済・社会の面でも大きな転換期を迎えています。

国の予算は総需要抑制を基本にして物価の安定を柱に編成されています。市も同一基調に立つべきですが、市の行政は住民の生活に密着していますので、抑制型予算であっても、住民福祉の向上には

る福祉社会への移行が求められています。大野市には美しい自然があります。この天与の恵みを背景にした教育・文化・体育福祉などの施設、公園等を整備して明るい文化都市づくりを積極的に進めていきます。



童心に返りジャンケンゲームを楽しむお年寄り

教 育

開成中を完成させます

中学校の整備は開成中学校の体育館建設で所期の目的が達成されます。

小学校は東・(仮称)南小学校の敷地が決定しましたので、今後建設計画を具体化します。また、富田小学校講堂、乾側・

阪谷両小学校の老朽校舎の整備も計画的に進めていきます。

まちづくりの基礎は市民1人ひとりの自己研さんであり、社会教育のもつ役割は大きいものがあります。このため、公民館施設を整備充実するとともに各種学級講座の開催、団体グループの育成を図り豊かな市民性のかん養に努めます。

また、スポーツ教室の開催やスポーツ団体の育成をとらして市民体位の向上に一層努力します。

福 祉

生きがいの創造目指す

弱者救済を中心とする社会福祉施策に積極的に取り組んでいくとともに、社会福祉協議会や各種福祉団体の育成強化に努めて「生きがいのある生活」が創造できる条件整備を行います。

また、予防衛生の徹底、環境衛生施設の整備を行って健康で住みよい地域社会の実現に努めます。

働きやすい産業都市づくり

不況克服のために

大野市の産業は農業と繊維産業が中心ですが、今後は構造改善事業等を実施して近代化を図らなければ、この不況を克服することは困難です。



施政方針を説明する寺島市長
後方は斎藤議長

最大の努力を払わなければなりません。

ことはこの考え方に立って「人と緑と産業が調和した魅力ある奥越の中核都市づくり、を市民と共に進めてまいります。

明るい文化都市づくり

潤いのある社会求めて

これまでの地域開発は工業優先でしたが、近年は人間らしいゆとりと潤いのあ

奥越の中核都市づくりを



ことは市内で 360ヘクタールの植林が計画されている

ことは働きやすい豊かな産業都市づくりを目指して、次の具体策を推進していきます。

商 工

金融対策を積極的に

不況対策に最重点を置き、融資など金融対策を積極的に進めます。さらに企業の体質改善を図るためには、工業団地造成が必要ですので、関係者と協議し実現に近づけます。

農 業

土地基盤整備で体質改善

土地基盤整備事業を積極的に進めて増産対策、生産性の向上を図ります。
これと並行して生産組織の育成に努め

協業化、協同化を推進します。

また、水稻以外の作物を導入するとともに、農業団体による流通加工施設の整備を勧めて市場信用を高めるように努めます。

林 業

第2次林構計画の作成を

緑の公益性はますます大きくなっています。このため、森林組合を強化し、山林労務者の優遇対策を進め、公共資金による植林事業を推進します。

また、第2次林業構造改善事業計画をつくり、林道の整備、特産物の振興を行うとともに、県構想の「奥越県民大森林公園」建設と協調しながら、市民の保健保養地としてのレクリエーションエリアづくりを進めます。

魅力ある中核都市づくり

中部圏の交流基地に

大野市は古くから奥越の政治・経済・文化の中心として栄えてきましたが、さらに発展するには北陸と中部経済圏の交流基地としての基盤をつくらなければなりません。

市民生活に関連する社会資本の整備に努めて魅力ある新しい中核都市づくりを進めます。

交通網

越美線的全線開通を促進

国鉄越美線的全線開通、国道 157号線 158号線の整備、福井臨海工業地帯との連絡道路の整備が早く実現するよう、積極的に取り組みます。

総合的土地利用

都市計画で近代化

長期的な視野と理想的な土地利用計画のもとに、都市計画用途地域については近代的都市生活関連施設の整備を進め、農業振興地域についてはほ場整備をして農業近代化を導入します。

山間地域は造林を進め調和した近代的都市づくりを推進します。

条 例

災害弔慰金は最高100万円に

「災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付に関する条例」の一部が改正されました。この条例は昨年10月に施行され暴風雨、豪雨、地震などの災害による被害者を援護するために設けられたもので改正の主な点は次のとおりです。

①災害弔慰金の額

「死亡者1人当たり50万円」を「死亡者

が生計を主として維持していた場合は100万円その他の場合は50万円」に改める。

②災害援護資金の限度額

援護資金の貸し付けが次のように区分され、増額になります。

◎世帯主が負傷し、1か月以上療養を要する場合で、

イ、家財被害が3分の1以上で、住居

に損害がない場合	30万円
ロ、家財に損害があり、住居に損害がない場合	60万円
ハ、住居が半壊した場合	70万円
ニ、住居が全壊した場合	100万円
◎世帯主に負傷がない場合で、	
イ、家財に損害があり、住居に損害がない場合	30万円
ロ、住居が半壊した場合	40万円
ハ、住居が全壊した場合	70万円
ニ、住居の全体が損壊し、特別の事情があった場合	100万円

—住み良い環境づくり—

市民広場づくりを計画

＜土木＞ 道路改良・舗装に1億2,545万円、橋りょうの改良維持修繕には470万円を計上しました。

また、河川の改良・維持には1,880万円をかけ防火用水路を重点に整備します

＜都市計画＞ 街路事業では中挾・中野・大橋線に北部土地区画整理事業費と合せて9,348万円を計上し完成させます。

継続事業の向島線舗装は1,200万円で完成。新庄・東中線舗装は1,200万円をかけ年次計画で進めます。

公園整備では昨年から3カ年計画で進めている駅東公園に1,500万円、将来開成中学校・有終南小学校の移転に伴って生ずる市役所周辺の土地活用の「市民広場」設計委託に200万円を計上しました

下水路は中野下水路継続工事に3,108万円、本町・田の丸下水路に830万円、緑橋川下水路に550万円をかけ整備します。

＜交通安全＞ 交通指導員を3人増員して指導体制を強化し、歩道新設、反射鏡の設置などに709万円を計上しました。

スマイル

「エープリルフール」

私は絶対ウソはつきません

××立候補者

＜消防＞ 大野地区消防組合負担金に1億2,217万円を計上し、署員2人の増員消防車1台365万円、防火水そう3基を270万円で充実します。

お知らせ

◆……ガソリン無鉛化のステッカーを

ことしの2月から「ガソリン無鉛化」が実施されていますが、自動車の中には無鉛ガソリンだけではエンジントラブルを起こし、事故のもとになりかねない車種もあります。

このため、無鉛（青色）、高速有鉛（だいたい色）、混合（緑色）、有鉛（赤色）の4種類のステッカーの内、それぞれの

—市民福祉の充実—

老人医療に1億3,500万円

＜福祉＞ 身心障害者対策では身心障害者医療扶助や福祉手当などに1,155万円施設入所委託料1,463万円、さらに精薄者施設収容委託料に2,883万円を計上しました。

老人対策では、家庭奉仕員を1人増員



市内の保育園児は1,013人

して234万円、老人クラブ補助348万円老人医療費には昨年当初予算の約2倍の1億3,509万円、和光園など施設入所措置費に7,594万円を計上しました。

自動車に適したものを張り、ガソリンスタンドはこれによって正しい給油を行っています。

まだステッカーを張っていない方は、自動車販売店に早く相談して給油表示をして下さい。

◆……簡易保険の加入額が500万円に

4月1日から簡易保険の加入最高限度額が300万円から500万円に引き上げられました。病気やケガも保障する特約制度もありますので利用して下さい。

ことしの予算は

積立金の大半取り崩し

昭和50年度の当初予算が決まりました。予算総額は46億3,863万4,000円で、一般会計は35億4,062万2,000円、特別会計は10億9,801万2,000円です。一般会計は前年に比べて46.3%伸びましたが、これは開成中学校建設、都市計画事業等の継続事業福祉関係経費、それに義務的経費などの増加によるものです。しかし、歳入では市税の伸びが低く歳出に※

児童対策は、868人の児童手当4,108万円、450人を対象にした0歳児医療扶助254万円、私立保育所委託料1億4,660万円、また、福祉活動の向上のための社会福祉協議会補助に235万円を計上しました。

＜保健＞ 保健対策費では胃・子宮ガン・成人病検診に234万円、休日診療補助に200万円、また、国民健康保険会計へは4,318万円を繰り出し被保険者負担の緩和を図りました。

—産業の振興—

5億7,600万円の融資を

＜農業＞ ほ場整備事業補助に5,135万円、広域営農団地農道など営事業負担金に3,480万円、県単・市単土地改良ノ

◆……市街地ゴミ収集は週2回に

市街地のゴミ収集は今月から週2回行います。曜日は昨年のおりです。

ゴミは水分をよく切り、ビニールのゴミ袋で完全に包装して、収集日の朝ステーションに出すよう心掛けて下さい。

また、村部の危険物収集も今月から始めます。4月は下庄・乾側が4日と17日小山・上庄が2日と16日、富田が10日と24日、阪谷が11日と25日、五箇が30日です。

46億3,863万円

財政硬直化のきざしが

※ 必要な財源が不足するためこれまでこのような事態に備えて貯えてきた財政調整積立金のほとんどを取り崩し、歳入歳出のバランスを取りました。重点施策は①住み良い環境づくり②市民福祉の充実③産業振興対策④教育文化の振興の4点です。どんな事業にどれだけ使われるか、主な予算の中身を紹介しましょう。

事業に 2,055万円を計上しました。

農業振興対策としては、農業近代化資金利子補給に 296万円を計上、3カ年間 0.5%の利子補給をします。

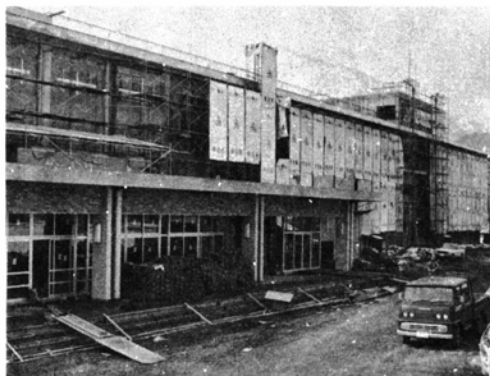
＜林業＞ 第2次林業構造改善事業計画策定のため54万円、林道事業は 2,938万円、鬼谷線、黒谷・河内線などの継続工事・維持修繕をします。

造林事業は 1,863万円を計上し10ヘクタールの新植を実施します。

また、林業労務班強化対策として 327万円を計上しました。

＜商工観光＞ 金融対策の強化を図るため、金融機関に1億 9,200万円を予託して5億 7,600万円の融資枠を設定します。この内1億円は工場の地下水還元装置を設置する融資枠です。

また、福井県信用保証協会出捐金107



五月完成目指す開成中第二期

万円、商工中央金庫予託金 500万円を計上して商工業の振興に努めます。

観光対策は登山道整備に46万円、城まつり 150万円、その他、商工会議所補助 256万円、工場誘致奨励金 462万円を計上しました。

一 教育文化の振興一

開成中建設は3億6,700万円で

学校教育については、開成中学校の校舎2期工事、屋内体育館工事及びグラウンド整備に3億 6,742万円、備品購入費に 680万円を計上し本年中に完成させます。

また、有終東小学校建設積立金に2,670万円、新たに有終南小学校建設積立金に

今月の納税

固定資産税 第1期分

軽自動車税 全期分

30日までに納めて下さい。

2,500万円を計上、この外尚徳中学校のスクールバスを 630万円、更新、私立幼稚園補助に 160万円を計上しました。社会教育では、各種学級講座費に 475万円、芸術劇場 120万円、新しいまちづくり運動に98万円を計上しました。

体育関係では、市体育協会に 145万円補助します。

歳入予算

市税は9億 148万円

歳入予算は税制改正、不況等を考慮し堅実に算定しましたが、財源不足のため財政調整積立金を取り崩しようにやく収支の均衡を図りました。

歳入の主なもの、地方交付税10億 6,000万円で全体の29.9%、市税9億148万円で全体の25.5%、次いで国庫支出金6億 2,638万円で全体の7.7%、繰入金2億 7,221万円、諸収入2億 5,454万円、県支出金1億1,942万円、市債1億1,600万円などとなっています。

◆……大野城4月1日から開館

越前大野城は4月1日から開館しています。時間は午前9時から午後4時まで、日曜・祝日は1時間延長して午後5時までです。休館日は月曜日と祝日の翌日です。こしは武具類を充実して展示してありますので、来館下さい。

◆……郷土の絵入ハガキが出来ました

大野郵便協力会では、新しく郷土だより絵入ハガキ6枚1組を 100円で販売す

ることになりました。内容は越前大野城宝慶寺・朝市・奥越太鼓・カンコ踊り・雪人形です。広く郷土の風物を紹介するために利用願います。

このハガキは大野郵便局と郷土歴史館であっせんしています。

◆……中挾・中野・大橋線の踏切を新設

北部土地地区画整理事業区域内の新栄踏切は3月31日で閉鎖になり、これに変わるものとして中挾・中野・大橋線の新設踏切を供用しています。



3月定例市議会

国保会計は火の車

税は33%高、繰入金を2倍に

国民健康保険事業特別会計は、歳入歳出それぞれ8億1,403万円で昨年度より1億9,136万円増になっています。歳入は保険税3億2,904万円、国庫支出金4億4,002万円、それに一般会計からの繰り入れ4,318万円でまかなわれ、歳出は病院や診療所に支払う医療費が7億6,050万円で全体の93.4%を占めています。

この会計は大幅な医療費の値上がりと老人医療の無料化による受診者増、それに1月1日から実施になった高額医療費の負担などで、運営がますます苦しくなっています。

監査・公平委員決まる

任期満了による監査委員と、委員退職による後任の公平委員の選任が行われ、それぞれ次の方に決まりました。

監査委員

奥村 忠光 (55) 下丁

公平委員

永田 敏夫 (61) 横枕



病気の早期発見に役立っている市の成人病検診

このため、保険税の引き上げを余儀なくされ、昨年より33.1%高くなります。

県下6市の状況をみても35.4%~53.2%引き上げられます。

市では加入者の負担を出来る限り少なくするために一般会計から昨年の2倍以上の繰り入れをしました。この繰り入れをしないと50.8%の引き上げになってしまいます。

ことしの加入者1人当たりの平均税額は1万5,843円、療養費は3万4,465円で平均値では税額の約2.2倍が還元されることになります。

療養費を使わないで、健康であることほどすばらしいことはありません。病気

は、早期発見が何より大切です。

市では国民健康保険事業会計の充実と併せて、各種検診の予算を増やし市民の健康管理に力を入れていきます。

街路建設に重点

北部土地区画整理事業

北部土地区画整理事業予算は歳入歳出それぞれ2億7,126万円で、事業区域内の駅東線、中挟・中野・大橋線などの道路工事費、物件移転費に2億460万円をかけます。

簡易水道事業予算は1,126万円で、ことしは菖蒲池水道が加わり5つの水道管理費です。

食肉処理場事業予算は145万円で維持管理費です。

条 例

市営住宅入居者

収入基準額を引き上げ

「大野市営住宅管理条例」の一部が改正され、入居者の収入基準額が改められました。第1種住宅は月収5万8,000円で、当分の間は9万1,000円、第2種住宅は3万6,000円で当分の間は5万6,000円を限度とします。

幼稚園保育料月1,500円に

「大野市幼稚園入園料、保育料徴収条例」の一部が改正され、4月1日から入園料は1,500円が1,800円に、保育料は月額1,200円が1,500円になります。

これは県下各市の状況等実情に合わせて改正されました。

お知らせ

◆……国民健康保険者証が切り替えに

国民健康保険者証は4月1日で切り替えになり、新保険者証を各区長さんに配布願うことになっています。

配布は旧保険者証と引き替えですから準備しておいて下さい。新保険者証を受け取られましたら、世帯主の方は保険者証の(注)の欄に記入してあるカタカナの被保険者の氏名を(二)の欄に漢字で書き入れ

て下さい。また交付期日等の関係で3月15日以降の被保険者の異動については記載してありませんので、変更があった場合は市役所市民課で手続き願います。

◆……小作料「田の上」は2万3,000円

大野市農業委員会は、小作料の標準年額を次のように定めました。

田の上 (10アール当たりの収量 510㍎)	2万3,000円
田の中 (10アール当たりの収量 480㍎)	1万8,000円

田の下 (10アール当たりの収量 435㍎)
1万3,000円

◆……消防総合訓練は4月8日

春の火災予防運動が3月28日から4月10日まで繰り広げられていますが、4月8日には「春の消防総合訓練」が駅東公園で消防団員や本部職員約400人、消防自動車等20台が参加して行われます。午前9時のサイレンを合図に一齐放水し、その後功労者表彰を行い市中行進をします。



横枕・中津川間ができる 完成後は農業近代化の動脈に

広域営農団地農道

農村地域を環状に結ぶ広域営農団地農道は、昭和48・49年度の2か年で横枕の真名川左岸から中津川までの全長1,650m、幅員8mが完成し、工事は順調に進められています。昭和50年度は中津川から庄林までの56

5mと、新たに中据から榎間の1,250mが計画されています。

現在の全体計画では、総延長が1万1,300m、総事業費16億8,500万円で、

昭和52年の完成を目指していますが、工事期間は国の総需要抑制のためかなり遅れる見通しになって

きました。

市は昭和47年に農業振興地域整備計画



②③

ミズバショウ

山中の湿地帯に自生する多年草で、雪解けが始まるころ芽を出し始め、花期は当地方では5月ごろです。

里芋科に属し、地下茎は太く横にねて丈夫な多数の根が地中に深く入っています。

花茎は花序を含めて30cmに達し、



苞(ほう)の柄で包まれています。花穂花序は円柱状で開花時は長さ2〜3cm、結実時には高さ6〜12cm、幅2.5〜5cmに達します。清らかでかわいい白い花の姿は、山の早春譜でもあり

ハイカーたちを慰めてくれます。

当市では昭和47年に西谷倉ノ又と姥ヶ岳の間の湿地帯にその一大群生地が発見されました。群馬県尾瀬のミズバショウは

有名です。本州中部地方以北・北海道・樺太・東シベリアに分布しています

◆……消費生活通信講座の受講を

県生活科学センターではことしの「消費生活通信講座受講生」を募集しています。

希望者は往復ハガキに住所、氏名、生年月日、職業、性別、電話番号を記入して福井市大手3丁目11の17、福井県生活科学センター通信教育係へ申し込んで下さい。

この講座は無料で、毎月2科目ずついろいろな商品知識などわかりやすく解説

した12科目のテキストをセンターから送ります。

また、受講者は学習成果を規定の用紙に記入しセンターで添削を受け、2回のスクーリングに参加して、全講座を修了しますと修了証書が与えられます。

◆……献血に協力を

献血を次のように行いますのでご協力下さい。

15日午前10時〜午後3時

日本コンデンサー工業前

◆……おのおの踊り保存会を募集

越前おのおの踊り保存会では、会員を募集しています。

成人であればどなたでも結構です。希望者は大野商工会議所へ申し込んで下さい。

この会は郷土の民謡を理解し、広く普及させるのが目的で、月1回例会をもち研究や練習をしています。また、毎年城まつりには会員が指導員として活躍しています。

知事・県議会議員選挙

投票日は4月13日

4月13日は知事・県議会議員選挙の投票日です。時間は午前7時から午後6時までですが、第14投票所（五箇公民館）は1時間繰り上げて、午後5時閉鎖になります。

投票は2つの選挙を同時に行いますので、用紙も色分けしてあり、知事は白色県議会議員は桃色で、投票順序は知事が先、県議会議員が後になっています。



明るく正しい選挙を呼びかける
市役所に掲げられた懸垂幕

投票日当日に仕事や旅行で、どうしても投票所へ行くことができない人は、不在者投票が4月12日まで市役所で出来ます。

時間は午前8時30分から午後5時までですからご利用下さい。

また、今回の選挙から重度の身体障害者は、郵便による不在者投票制度が出来たことを本紙3月号でお知らせしましたが、該当者は「郵便投票証明書」の交付を受ける必要があります。まだ手続きを

していない人は早く市選挙管理委員会へ申請して下さい。

なお、証明書を受けた人は、遅くとも4月9日までに「投票用紙等の請求、を

昨年の観光客は67万人

自然や町のたたずまいに人気

昨年1年間に大野市を訪れた観光客は前年より22万人多い約67万人で、その91%に当たる61万人は日帰り客でした。

人数が多い割には客の消費額は少なく総額で2億3,000万円、1人当たりになりますと日帰り客は170円、宿泊客は2,017円となっています。

観光地で最もにぎわったのは六呂師高原の24万人、次いで勝原の18万人でいずれも前年よりも15%多くなりました。これはスキーシーズンに雪に恵まれたためです。

また、客層の調べでは県内が51万2,000人、県外が15万8,000人となっており、県外客の44%は関西、27%は北陸、24%は中京方面の人々です。

この客の中で特に注目に価するのは春から秋までの市内の観光客で、1年間に4,000人が市内旅館に泊まり、この数は前年の4倍になっています。

「大野ののどかな自然や静かな町のたたずまい、そして朝市などが、ふると

郵便または代理人によって市選挙管理委員会（天神町1～1大野市役所内）へして下さい。

県議会議員 立会演説会日程	
補 候 者	
4月7日午後7時	富田小学校
4月8日	上庄小学校
4月9日	下庄小学校
4月10日	有終南小学校

の香り、として県外客から親しまれているのでしょう」と市旅館組合

長尾崎真一さんは話しています。

市ではスキー客と併せて市内観光客が一層多くなるよう力を入れていきますが昭和50年度は(1)観光モデルコースを設ける(2)市街地に道標を立てる(3)パンフレットを多く準備する——を具体策として進めていきます。



「御清水」を見物する東京からの観光客

というわけにはいかないだろうが、もう少しのびのびと勉強させたいものだ。D生

そこにも新しい息吹はあるのだ。▼それにしても、この受験地獄だけはなんとかならないものだろうか。門外漢で、口はばつたことは言えないが、小学校一年生から塾通いなどというのは、いかにもかわいそうだ。受験のための勉強々々で知識の方は進んでいくが心の方はどうなるのだろうか。▼先日、テレビで小学校五年生の算数の授業風景を放映していた。アナウンサーのインタビューで「まあ三分の一ぐらいの生徒しか理解できなかったでしょう」と先生が言っていた。ついでに「いけないうちの子供はどうか」と▼文部省でも、現在の学校教育について検討しているとか聞く。なかなかこれにて一件落着

ランドセルがピカピカ光る小学一年生。チョッピリ生意気になって中学校へ。親をハラハラさせた高校への進学。そして難関を突破しての大学の門。四月は入学のシーズン。そこには新しい息吹があり、また、そこはかたない悲しみもたどる。別離というものがあるからだろうか。▼しかし一方、必死の受験勉強もむなしく、無念やるかたない人もあろう。また、家庭の事情などで進学を断念した人たちもあろう。受験に失敗し自殺したなどという新聞記事を見受ける。気持はわからないことはないが決して賢明ではない。▼人生は長い。ましてやまだ若いのだ。浪人生活も就職も、そこにはそれなりの人生がある。クヨクヨしたつて始まらない。それよりも、次の目的に取組む決意こそが大切なのではないか。そこにも新しい息吹はあるのだ。▼それにしても、この受験地獄だけはなんとかならないものだろうか。門外漢で、口はばつたことは言えないが、小学校一年生から塾通いなどというのは、いかにもかわいそうだ。受験のための勉強々々で知識の方は進んでいくが心の方はどうなるのだろうか。▼先日、テレビで小学校五年生の算数の授業風景を放映していた。アナウンサーのインタビューで「まあ三分の一ぐらいの生徒しか理解できなかったでしょう」と先生が言っていた。ついでに「いけないうちの子供はどうか」と▼文部省でも、現在の学校教育について検討しているとか聞く。なかなかこれにて一件落着

